



令和4年度 市単独事業 市道上中幹線舗装修繕工事

金抜設計書

工事番号 2022088200

工事名 令和4年度 市単独事業 市道上中幹線舗装修繕工事

施工場所 加東市上中地内

兵庫県 加東市

[illegible]

契約数量表

頁0-0001/0002

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
本工事費						
道路維持						
舗装工						
舗装打換え工						
舗装版切断						
舗装版切断(アスファルト舗装版)	As舗装版厚->15cm以下		m		17	
舗装版破碎						
舗装版破碎(アスファルト舗装版)			m2		1,700	
殻運搬						
殻運搬	舗装版破碎		m3		85	
殻処分						
処分費	アスファルト殻		式		1	
上層路盤						
不陸整正	補足材料->有り(29mm以上34mm未満)		m2		1,700	
表層						
表層(車道・路肩部)	t = 5 0 mm		m2		1,700	
道路修繕						
区画線工						

契約数量表

頁0-0002/0002

[illegible]

総括情報表

単価適用年月日	0-04. 09. 01(0)		
	今 回		前 回
工種区分 (公共) 施工地域区分	06 舗装 32 一般交通影響有り(2)-1		

工事費内訳書

頁0-0002/0030

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路維持											
舗装工											
舗装打換え工											
舗装版切断											
舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚->15cm以下											
		17		m							
舗装版破碎											施工 第0-0001号内訳表
舗装版破碎(アスファルト舗装版) ; 障害->無し ; 撤去厚->15cm以下											
		1,700		m2							
殻運搬											施工 第0-0002号内訳表

工事費内訳書

頁0-0003/0030

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬 舗装版破碎 ；D I D 区間無し L = 11.5km以下										施工	第0-0003号内訳表
		85		m3							
殻処分											
処分費 アスファルト殻 ；投棄量 8 5 m3										施工	第0-0004号内訳表
		1		式							
上層路盤											
不陸整正 補足材料->有り (29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40										施工	第0-0005号内訳表
		1,700		m2							
表層											
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[再] (13) ; (2.35)										施工	第0-0006号内訳表
		1,700		m2							
道路修繕											
区画線工											

工事費内訳書

頁0-0004/0030

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						
溶融式区画線						
区画線設置 [溶融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	540		m			施工 第0-0007号内訳表
区画線設置 [溶融式] 実線 45cm t=1.5mm						
	30		m			施工 第0-0010号内訳表
区画線設置 [溶融式] 破線 15cm t=1.5mm						
	30		m			施工 第0-0013号内訳表
区画線設置 [溶融式] ゼブラ 45cm t=1.5mm						
	60		m			施工 第0-0016号内訳表
区画線設置 [溶融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm						
	66		m			施工 第0-0019号内訳表
仮設工						
交通管理工						

工事費内訳書

頁0-0005/0030

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員							
交通誘導警備員 B							
		14		人日			施工 第0-0022号内訳表
直接工事費計							
共通仮設費計							
共通仮設費率分							
純工事費計				式			
現場管理費							
工事原価計				式			
一般管理費等							
				式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格計											
消費税相当額											
総計					式						

舗装版切断(アスファルト舗装版)
〔規格 1〕As舗装版厚->15cm以下

〔規格 2〕

積算単価算出表
〔 摘要 〕

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0007/0030
m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式・湿式]			コンクリートカッタ			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員			
	R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R								
	Z1		コンクリートカッタ(フﾟレートﾟ) 径22インチ			舗道版切断 カッターフﾟレートﾟ			
	Z2		カﾟソリン レキﾞユラー スタントﾟ			レキﾞユラーカﾟソリン			
	Z								
						計			
積算単価 =									
A	舗装版種別			=1	アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚			=1	15cm以下				

舗装版破碎(アスファルト舗装版)
[規格 1]

[規格 2] 撤去厚->15cm以下

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0008/0030
m2 当り

標準単価			代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含				バックホウ(排出ガス対策型含)				
	K										
	R1		土木一般世話役				土木一般世話役				
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊)				
	R3		普通作業員				普通作業員				
	R										
	Z1		軽油 1.2号 バトル給油				軽油				
	Z										
							計				
	積算単価 =										
	A	舗装版種別	=1	アスファルト舗装版							
	B	障害等の有無	=1	無し							
	C	騒音振動対策	=1	不要							
	D	舗装版厚	=1	15cm以下							
	F	積込作業の有無	=1	有り							

殻運搬
[規格 1] 舗装版破碎

[規格 2]

積算単価算出表
[摘要]

施工 第0-0003号内訳表

1
頁0-0009/0030
m3 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む		
	K							
	R1		運転手(一般)			運転手(一般)		
	R							
	Z1		軽油 1.2号 ハートル給油			軽油		
	Z							
						計		
	積算単価 =							
	A	殻発生作業	=3	舗装版破碎	15cm以下)			
	B	積込工法区分	=3	機械(騒音対策不要)				
	C	DID区間の有無	=1	無し				
	D	運搬距離	=27	11.5km以下				

頁0-0010/0030

当り

[illegible]

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータクレータ フレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータクレータ			
	K2		ロートローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロートローラ			
	K3		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		普通作業員			普通作業員			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		再生クラッシャー RC-40			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
	Z								
						計			
積算単価 =									
A	補足材料の有無		=2	有り					
B	補足材料平均厚さ		=9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料		=3	粒調碎石 M-25, M-30, M-40					

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 密粒度アスコン[再] (13)

積算単価算出表
[摘要]

施工 第0-0006号内訳表

1
頁0-0012/0030
m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)			
	K2		ロードローラ 質量10～12 t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロードローラ(排出ガス対策型含)			
	K3		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R								
	Z1		アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) t=50mm			密粒度アスファルト混合物(再生材) TOP13			
	Z2		アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(フライムコート用)			
	Z3		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価 =								

表層(車道・路肩部)
[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 密粒度アスコン[再] (13)

積算単価算出表
[摘要]

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0013/0030
m2 当り

標準単価				代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	A	平均幅員	=4			3. 0m超						
	B	1層当り平均仕上り厚 (mm)	=50			1層当り平均仕上り厚 (mm)						
	C	材料	=8			密粒度アスコン[再] (13)						
	D	夜間割増の有無	=1			無し						
	E	瀝青材料種類	=2			プライムコート PK-3						

頁0-0014/0030

当り

[illegible]

頁0-0015/0030

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0016/0030

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				
軽油				L				
諸雑費				%				
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0017/0030

当り

[illegible]

頁0-0018/0030

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0019/0030

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単	価	金 額	備 考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				
軽油				L				
諸雑費				%				
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=4		実線45cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0020/0030

[規格 1] 破線 15cm t=1.5mm

[規格 2]

[摘要]

m

当り

[illegible]

頁0-0021/0030

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0022/0030

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単	価	金 額	備 考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				
軽油				L				
諸雑費				%				
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=5		破線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0016号内訳表

頁0-0023/0030

[規格 1] ゼブラ 45cm t=1.5mm

[規格 2]

[摘要]

m

当り

[illegible]

頁0-0024/0030

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0025/0030

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				
軽油				L				
諸雑費				%				
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=12		ゼブラ45cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

頁0-0026/0030

当り

[illegible]

頁0-0027/0030

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0028/0030

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				
軽油				L				
諸雑費				%				
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=13		矢印・記号・文字			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=1		供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0022号内訳表

頁0-0029/0030

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人日

当り

[illegible]

機 勞 材 集 計 表

頁0-0030/0030

項番	集計 区分	単価コード	単 価 名 称	数量累計	単 位	単 価 値	金 額	
			モータクレータ					
			ロードローラ					
			コンクリートカッタ					
			特殊作業員					
			普通作業員					
			運転手(特殊)					
			運転手(一般)					
			土木一般世話役					
			交通誘導警備員B					
			粒調砕石					県産品有
			密粒度アスファルト混合物(再生材)					県産品有
			レギュラガソリン					
			軽油					
			アスファルト乳剤					
			舗道版切断 カッタープレート					
			路面標示用塗料 3種1号 溶融 白					
			接着用プライマー					
			ガラスビーズ					
			受入価格					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			区画線設置工 溶融式(手動) [昼間]					
			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)					
			ロードローラ(排出ガス対策型含)					
			タイヤローラ(排出ガス対策型含)					
			バックホウ(排出ガス対策型含)					
			ダンプトラック					

数 量 総 括 表

工 事 名			令和4年度 市単独事業 市道上中幹線舗装修繕工事			事業区分	道路維持	
						工事区分	舗装	
工種	(レベル2)		名 称	規 格	算 式	数 量	単 位	摘 要
	種別	(レベル3)						
		細別						
本工事費								
道路維持								
	舗装工							
		舗装打換え工						
		舗装版切断						
			舗装版切断	アスファルト	8.5×217.0	17	m	
		舗装版破碎						
			舗装版破碎		200.0×8.51,700.0	1,700	m2	
		殻運搬						
			殻運搬	As殻	1700.0×0.0585.0	85	m3	
		殻処分						
			処分費	As殻、投棄量85m³	1	1	式	
		上層路盤						
			不陸整正	補足材有り(M-25 M-30 M-40) (平均) t =30mm	200.0×8.51,700.0	1,700	m2	
		表層						
			表層	密粒度As(再) t =50mm	200.0×8.51,700.0	1,700	m2	

加 東 市

数 量 総 括 表

工 事 名			令和4年度 市単独事業 市道上中幹線舗装修繕工事			事業区分	道路維持	
						工事区分	舗装	
工種	(レベル2)		名 称	規 格	算 式	数 量	単 位	摘 要
	(レベル3)							
	種別							
	(レベル4)							
	細別							
道路修繕								
	区画線工							
	溶融式区画線							
			区画線設置	実線15cm、 t =1.5mm	540.0	540	m	
			区画線設置	実線45cm、 t =1.5mm	30.0	30	m	
			区画線設置	破線15cm、 t =1.5mm	30.0	30	m	
			区画線設置	ゼブラ45cm、 t =1.5mm	60.0	60	m	
			区画線設置	矢印・記号・文字15cm換算 t =1.5mm	16.51×4 66.0	66	m	
仮設工								
	交通管理工							
	交通誘導警備員							
			交通誘導警備員B		14.0	14	人日	

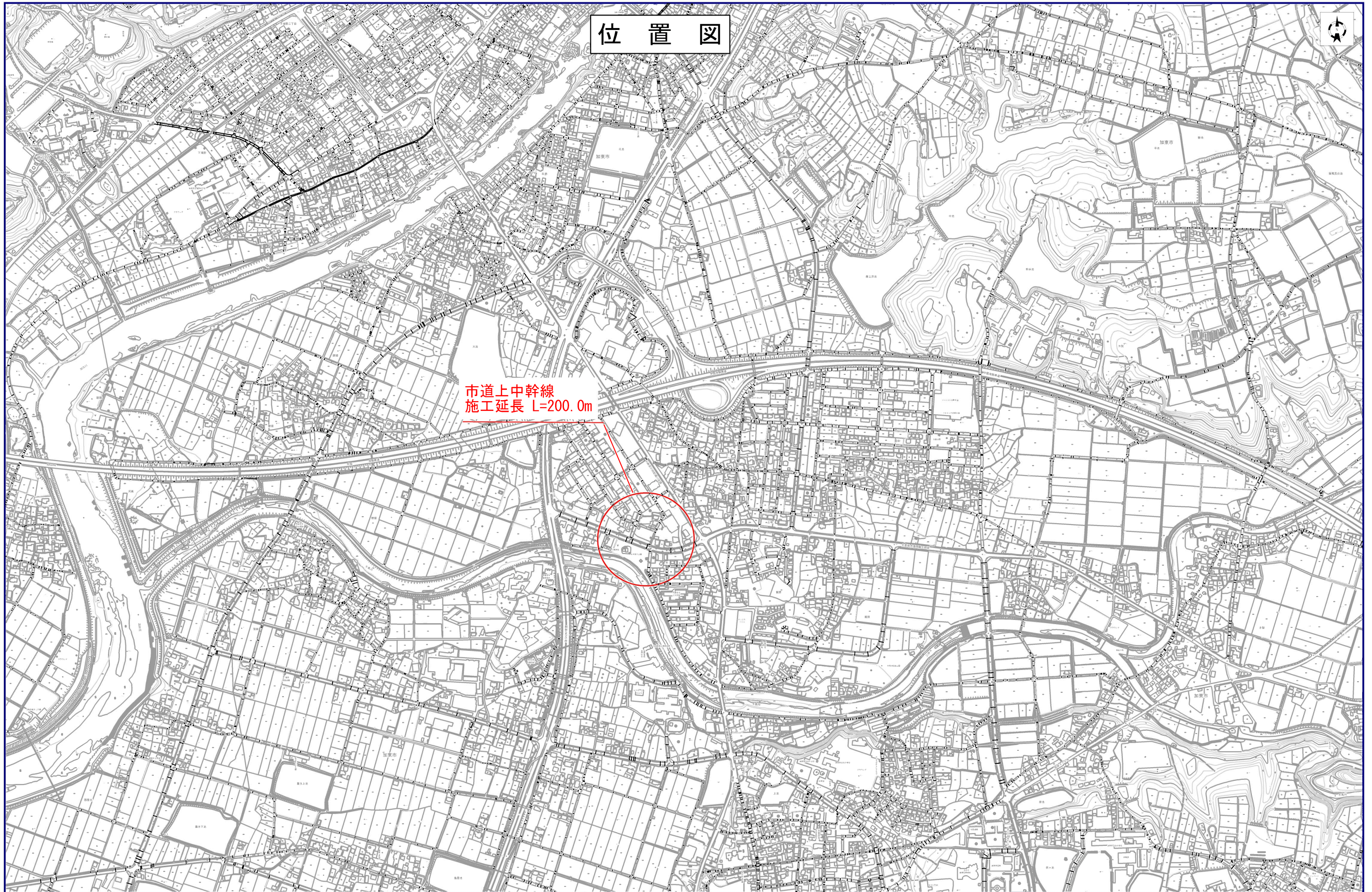
位置図

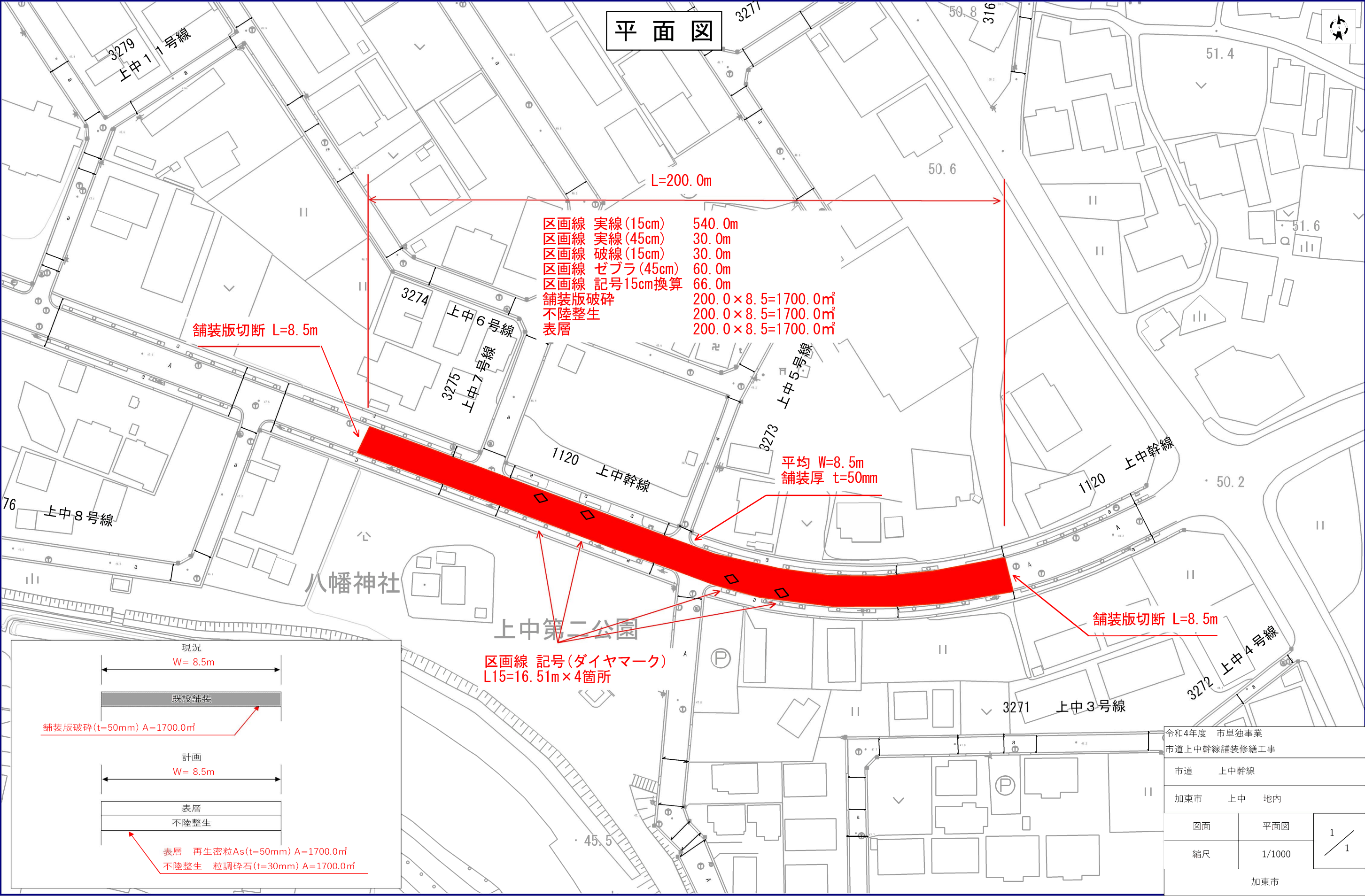


位置図



市道上中幹線
施工延長 L=200.0m





特記仕様書

工事名 令和4年度 市単独事業 市道上中幹線舗装修繕工事
工事場所 加東市 上中 地内
工期 令和5年2月28日まで

第1条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）、「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集」（兵庫県県土整備部）によるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1 工事用地区域外への立ち入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立ち入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

2 関係機関との調整

地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画、方法等についての説明をし、施工にあたってはトラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。特に田植え、稲刈り等の耕作上重要な時期の作業については、作業工程に配慮すること。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、NTT、農水管、電気等）も十分調査し、必要に応じて関係機関と立会・調整を行うこと。

3 道路付属物並びに占有物件の処置

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占有物件がある場合には、その処置について予め監督員と協議するものとする。

4 安全確保

請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、共通仕様書第1編 1-1-29 事故報告書の2に該当する場合は、監督員の指示により下記URLにアクセスし、事故報告様式に入力の上、監督員が指示する期日までに発注者に提出しなければならない。

ホームページアドレス <http://sas.ejcm.or.jp/>（建設工事事故データベース）

5 建設副産物について

1) 再生資源の活用

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（（平成12年法律第104号）。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2) 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

(1) 提出様式

本工事については、再生資源の活用促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

(2) 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書CDを監督員に提出するものとする。

3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

品 目	施設の名称	運搬距離	所 在 地	受 入 等 諸 条 件	その他
AS殻	福田道路（株） トウレキ合材工場	7.7km	小野市菅田町字 南野739-154 他4 筆		

上表 3) 再生資源化等をする施設の名称及び所在地の搬出先については、積算条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではなく、請負者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、請負者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

4) 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

6 交通誘導員の配置

交通誘導員については、交通誘導員 A 一名 交通誘導員 B 14 名 計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は設計図書に関して監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

なお、交通誘導員 A、B の定義は次のとおり。

交通誘導員 A：警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導員警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導

警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員

交通誘導員 B：警備業者の警備員で、交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事するもの

7 共通的工種

工期設定

工期は土・日曜日、祝日を含んでいる。

8 その他

- ・コロナ対策として「建設業におけるコロナウイルス感染予防対策ガイドライン（令和 2 年 5 月 14 日版）に準ずるものとする。
- ・特記仕様書及び共通仕様書・土木請負工事必携・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。
- ・工事看板は下図を標準とする。

